

新規個別指導の実施報告

令和4年12月23日（金）

福岡県医師会館 6階研修室

14：00～ 九州厚生局より保険指導医に説明

14：30～15：30 医院 A

16：00～17：00 医院 B

【新規個別指導での取り扱い】

- 1) 指導日の1ヶ月前に対象医療機関に通知
- 2) 対象患者数 10名
- 3) 対象患者名の通知は指導日の1週間前にFAXで送付。
- 4) 自主返還は対象レセプト分（2ヶ月分）のみ。

【指導の手順】

カルテを閲覧して、

指導用レセプト

確認事項リスト を基に面接懇談方式で実施

保険指導医(県医師会)用 確認事項リスト

指導年月日: 令和〇年〇月△日

対象医療機関名: ○・△クリニック

保険指導医名: _____

【注意事項】

※1) 「年齢」は、指導対象月の時点で算出

※2) 「項目」は、医科点数表の解釈を使用

※3) 評価欄「□ 十分・□ 不十分・□ 無」のいずれかに

☑のチェックを入れること

(十分とは記載すべき事項が全て記載されている場合のみ)

※4) ☑ 無にチェックが入った項目は返還とする

※5) 返還の対象は使用したレセプトとする

番号	患者氏名	生年月日	年齢	性別	種別
1	○△	昭和63年9月1日	33才	女	社保

項目	確認事項	評価
初診	問診・所見・家族歴・既往歴・診療計画の記載はあるか	□十分・□不十分・□無
再診・外来管理加算	患者からの聴取事項や診察所見の要点記載はあるか(〇月:9回)	□十分・□不十分・□無

番号	患者氏名	生年月日	年齢	性別	種別
2	●△	昭和53年7月5日	43才	男	社保

項目	確認事項	評価
特定疾患療養管理料	主病が無い又は 定められた特定疾患ではない場合は算定不可。 患者毎治療計画に基づいた服薬・運動・栄養等を指導した記載はあるか	□算定可・□算定不可 □十分・□不十分・□無
心臓超音波検査(経胸壁心エコー法)	検査をする必要性の記載があるか? 結果の記載、判断コメント・患者への説明についての記載はあるか	□十分・□不十分・□無 □十分・□不十分・□無

番号	患者氏名	生年月日	年齢	性別	種別
3	△○	昭和32年5月26日	64才	男	国保

項目	確認事項	評価
在宅自己注射指導管理料 血糖自己測定器加算(〇回)	患者自ら注射しているか、指導管理の要点の記載の有・無? 在宅での実際の血糖値(〇回以上)に基づき指導しているか	□十分・□不十分・□無 □算定可・□算定不可
診療情報提供料(I)	提供(交付)した文書の写しはあるか、各項目の記載はあるか(〇月〇日) 受診行動を伴わないもの(紹介先がないもの や “返事” “報告”) は算定不可	□十分・□不十分・□無 □算定可・□算定不可

番号	患者氏名	生年月日	年齢	性別	種別
4	○●	昭和4年1月12日	93才	女	後期

項目	確認事項	評価
多数の疑い傷病名	疑い傷病名の根拠となる症状の記載はあるか	□十分・□不十分・□無
運動器リハビリテーション	リハ実施計画(別紙様式21~21の5)はあるか リハ内容の要点、実施時刻(開始~終了時刻)の記載はあるか	□算定可・□算定不可 □十分・□不十分・□無
リハビリテーション 総合計画評価料	リハ総合実施計画書(別紙様式23~23の4)はあるか、多業種で作成したか リハカンファレンスの記録とリハ効果を評価しているか(評価がなければ不可)	□算定可・□算定不可 □算定可・□算定不可

番号	患者氏名	生年月日	年齢	性別	種別
5	X○	昭和12年10月11日	84才	男	後期

項目	確認事項	評価
在宅療養指導料	対象症例であるか? 器具の装着(ドレーン類)又は在宅療養指導管理下の患者 専用の場所で保健師等による30分以上の指導か?	□算定可・□算定不可 □十分・□不十分・□無
緊急往診	患者からの要請の時間と理由、診療内容の要点の記載はあるか(〇月〇日時刻) 診療標準時間内で外来診療中に要請があり、緊急対処すべき疾患であるか?	□十分・□不十分・□無 □算定可・□算定不可
訪問看護指示料	患者の主治医であり、訪問看護の必要性が診療録に記載されているか 訪問看護指示書(別紙様式16)の写しと患者家族の同意と訪問看護報告書の確認	□十分・□不十分・□無 □算定可・□算定不可

【結果の通知】

指導終了時、口頭で指導結果を説明し、指導 1 ヶ月後に指導結果通知を発出

概ね妥当

経過観察

再指導

要監査